

令和5年度 久留米市市民活動・ 絆づくり推進事業費補助金



事業提案の様式集 - 書き方みほん -

1	提案書	P 1
2	交付申請書	P 5
3	請求書	P 6
4	委任状	P 7
5	協働パートナー部門のみ提出 活動目標確認シート	P 8
6	地域まちづくり活動活性化部門 連携促進枠のみ提出 NPO団体等との連携確認書	P 9
7	活動に従事した学生等へ旅費を支払う場合に作成 学生・若者活動従事者名簿	P 10

久留米市 協働推進部 協働推進課

〒830-8520久留米市城南町15番地3（市庁舎 7 階）

T E L : 0942-30-9064 FAX : 0942-30-9706

E-mail : kyodo@city.kurume.lg.jp

久留米市 絆づくり補助金

検索

市HPは
こちら



令和 年 月 日

久留米市長 様

提出する日

提案者

団体名	くるめ〇〇会	
住所	〒 830-8520 久留米市城南町15-3	
代表者	肩書き	代表
	氏名	久留米 つばき
	電話番号	0942-30-9064
(校区のみ) 事務担当者	氏名	
	E-mail	

久留米市市民活動・絆づくり推進事業提案書

令和5年度に当団体が実施する久留米市市民活動・絆づくり推進事業について、久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金交付規程を承知のうえ、同規程第7条の規定に基づき、下記のとおり提案します。

何を目的に行う市民活動なのか分かる名称を記載してください。

1 提案事業の名称	〇〇〇のための〇〇予防・啓発事業		
2 事業部門	(部門名) 協働パートナー部門 (特別枠) (取組テーマ) 【1】認知症の人や物忘れに不安を感じる人とその家族の支援及びそれにつながる取組		
3 対象事業	校区のみ該当があればチェック ☐ 校区コミュニティ組織の機能強化や地域活動への参加促進に資する活動		
4 採択状況	☐ 初提案 ☒ 当補助金の交付を受けたことがある(キラリ補助金含む。たねまき枠活用年は別に記載。) R1~R2 たねまき活用 H30 年度 (校区コミュニティ組織のみ 今年度 月採択)		
5 添付書類	☒ 見積書(☐ 印刷製本費 ☒ 委託料 ☒ 備品購入費) ☒ 規約・会則(校区、自治会、学生団体は除く) ☒ 前年度事業報告書・収支決算書・チラシ等(継続事業の場合) ☒ 代表者確認書類(校区・法人以外の場合) ☐ 登記事項証明書(法人の場合) ☐ NPO団体等との連携確認書(校区の連携促進枠の場合) ☒ 活動目標確認シート(協働パートナー部門の場合) ☐ その他() ※添付書類は可能な限り、A4サイズで提出をお願いします。		

①事業の目的

活動形態

- ☐ 当事者支援(生活、学習、相談等) ☒ 孤立防止 ☐ 健康増進 ☐ 認知症・介護
☐ 多世代交流 ☐ 居場所づくり ☐ 防災活動 ☐ 防犯活動 ☐ 交通安全
☐ 観光スポット ☐ その他 ()

昨年度、好評だった「〇〇啓発セミナー」の会場をみんくるへと移し、更なる参加者増を目指す。また、2回連続講座として開催していた「〇〇予防連続講座」は3回連続講座とし、1回の受講生の人数も10人から20人へと拡大する。

当該事業に関連して取り組む、
補助以外の活動も記載してください。

当補助金を活用する活動に★マークをつけてください

実施時期 (日程・時間など)	★	実施活動	実施場所	参加者目標数(延べ人数)	
				従事者	集客者
R5.6.28	★	〇〇啓発セミナー	みんくる	10人	100人
R5.8.20		先進地視察研修	鳥栖市	10人	0人
1月～3月	★	〇〇予防連続講座(月1回)	〇〇コミセン	5人×3回	20人
通年	★	〇〇出前講座(依頼があれば)	〇〇コミセン	2人×5回	10人×5回

例)△△講演会 講師 久留米 花子
講師のプロフィール ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
講演内容 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

〇〇啓発セミナー 講師 □□ □□
講師のプロフィール □□□□□□□□□□□□□□□□□□
セミナー内容 □□□□□□□□□□□□□□□□□□

〇〇予防連続講座 講師 □□ □□
 講師のプロフィール□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
 講座内容 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

市の関係課との役割分担や、関係団体との連携についての内容等を記載してください。

どのような団体(課)と	どのような連携・協力をおこなっているか(行う予定か)
NPO法人△△	〇〇予防講座を共催で行う予定
〇〇〇〇課	〇〇啓発セミナーの講師選定とセミナー内での市事業の周知内容について協議を行っている。

次年度は市内の学生等にも〇〇を啓発できるような交流イベントも検討する。また、企業協賛金等の協力依頼を積極的に行い、自己財源の確保に努める。

7 収支予算書

【収入の部】

絆補助金＝事業費の合計－（事業収入＋協賛金等）

※補助対象額の合計の1,000円の端数を切り捨てたものが上限です。

（単位：円）

項目	予算額	内容	積算基礎
絆補助金	178,000		1,000円未満切り捨て
事業収入	20,000	〇〇啓発セミナー参加料 〇〇講座受講料	100円×100人＝10,000円 500円×20人＝10,000円
協賛金・寄付金 助成金など	5,000	企業協賛金 個人寄付	4,000円×1社＝4,000円 個人寄付500円×2人＝1,000円
団体負担金	10,728		
合計	213,728		

【支出の部】

「収入の部」と「支出の部」の合計が同額になるように作成してください。

（単位：円）

項目	予算額	品名	単価	数量 (時間)	単位	事業費	補助対象額	備考	支出計画
報償費	47,228	セミナー講座謝金	20,000	1	回	20,000	20,000		11月
		〇〇講座講師謝金	5,000	3	回	15,000	15,000		3月
		一時保育謝金	1,019	12	回	12,228	12,228		11、3月
旅費	16,000	セミナー講座旅費	1,000	1	回	1,000	1,000		11月
		〇〇講座講師旅費	1,000	3	回	3,000	3,000		3月
		一時保育講師旅費	1,000	12	回	12,000	12,000		11、3月
消耗品費・	23,500	文房具等一式	10,000	1	式	10,000	10,000		9月
		セミナーチラシ	5,000	1	式	5,000	5,000		10月
		〇〇講座チラシ	5,000	1	式	5,000	5,000		10月
原材料費		従事者飲み物代	100	35	本	3,500	3,500		毎月
燃料・									月
光熱水費									月
印刷製本費									月
									月
通信費・手数料									月
保険料									月
委託料	10,000	オンラインサポート	10,000	1	回	10,000	10,000		11月
									月
使用料・賃借料	32,000	セミナー会場	2,500	4	時間	10,000	10,000		11月
		〇〇講座会場	1,000	9	時間	9,000	9,000		3月
		一時保育室	1,000	13	時間	13,000	13,000		11、3月
備品購入費	80,000	パソコン購入	60,000	1	台	60,000	30,000		10月
		プロジェクター修理	20,000	1	台	20,000	20,000		10月
その他	5,000	従事者弁当代	500	10	個	5,000	0		11月
									月
合計	213,728					213,728	178,728		

補助対象外項目は「0円」と記入

うち絆補助金 178,000 ※千円未満切捨

印刷物配布計画

「収入の部」の絆補助金と一致します。

印刷製本費が補助の対象になっている場合は記入ください。

配布先	配布枚数(冊数)	配布先	配布枚数(冊数)
〇〇小学校	200	道の駅くるめ	300
△△コミュニティセンター	50		
市役所(〇〇課、××課)	100		
市民活動サポートセンターみんくる	30		

8 団体調書（校区コミュニティ組織は提出不要です）

団体の名称	くるめ〇〇会				代表者名	久留米 つばき					
設立年月日 活動開始日	平成30年4月1日				所在地	久留米市城南町15-3					
設立の趣旨	〇〇という課題を解決することにより、〇〇なまちを目指す。 会則等に記載された設立趣旨を記入										
組織	役職名	氏名		ふりがな		生年月日				性別	住所 (番地以降は不要/ 学生卒は学校名を記載)
		姓	名	姓	名	元号	年	月	日		
	会長	久留米	つばき	くるめ	つばき	S	60	6	6	女	久留米市〇〇町
	副会長	筑紫	次郎	ちくし	じろう	H	5	5	5	男	久留米市△△町
	副会長	北野	緑	きたの	みどり	H	8	8	8	女	鳥栖市〇〇町
	会計	城島	一郎	じょうじま	いちろう	H	2	2	2	男	久留米市□□町
	顧問	日吉	南	ひよし	みなみ	S	50	5	5	女	筑後市△△町
会員数	15人			会員の地域的な範囲		久留米市内全域					
主な事業	・ 〇〇の啓発に関する活動 ・ 〇〇の予防に関する活動 ・ まちづくりの推進に関する活動 ・ その他、本会の目的達成に必要な活動 会則等に記載された主な事業を記入										
書類の送付先	☒ 書類の送付は、代表者ではなく事務担当者宛に希望する（チェックしてください）										
事務担当者 連絡先	住所	〒830-8520 久留米市△△町〇〇番地 事業内容についてお問い合わせをすることがありますので、必ず記載してください。 (代表者と同一の場合も記載をお願いします。)									
	氏名	筑紫 次郎									
	電話番号	0942-XX-XXXX			FAX番号	0942-XX-XXXX					
	携帯番号	090-XXXX-XXXX			E-mail	XXXX@XXX.jp					

※久留米市暴力団排除条例に基づき福岡県警に照会させていただきます。
※「団体調書」は、久留米市の後援申請の手続きにも併用できます。

第 1 号様式

採択通知の日付以降を記入してください
交付申請日の日付以降に支出したものが
補助対象経費となります。
※採択通知と同日にしてくださいかまいません。

⇒

令和 年 月 日

久留米市長 殿

住所 久留米市城南町15-3

名称 くるめ〇〇会
くるめ つばき

代表者 代表 久留米 つばき
(生年月日 S60年6月6日)

押印不要

補助金等交付申請書

令和5年度久留米市市民活動・絆づくり推進事業について、補助金等の交付を受けたいので、久留米市補助金等交付規則を承知のうえ、同規則第4条の規定に基づき関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 補助事業等の名称	久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金	
2 補助金等の要望額	〇〇〇円	収支予算書の絆補助金の額を記入
3 交付の要望時期	令和6年3月31日頃	
4 補助事業等の完了予定年月日	令和6年3月31日	
5 補助事業等の目的	提案書のとおり	
6 その他特記事項		

請 求 書

金 額

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
---	----	----	----	---	---	---	---	---

(金額の頭部には¥をお書き下さい。)

令和 年 月 日

上記の金額を請求します。

請求先 久留米市長

住所 〒 830-8520
久留米市城南町15-3
団体名 くるめ〇〇会
代表者 代表 久留米 つばき
電話番号 0942-30-9064

補助金交付申請書と同じ内容を
記載してください。



件 名

令和5年度 久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金

支払方法 次のいずれかに○をつけてください。

1 : 口座

~~2 : 現金~~

申請団体名の口座をご準備ください。

金融機関名	久留米	銀行	久留米	支店
預金種別	1 : 普通 2 : 当座 3 : 貯蓄 (いずれかに○)			
口座番号	1 2 3 4 5 6 7 (右づめで記入)			
フリガナ	ク ル メ 〇 〇 カ イ ダ イ ヒ ヨ ウ ク ル メ ツ			
口座名義 ※漢字で記入	くるめ〇〇会 代表 久留米 つばき			

(注) 1 会社その他の法人については、法人名および代表者名を記入してください。

2 口座名義フリガナの記入例

カ) ク ル メ カ ° ツ キ

3 通帳のとおりフリガナも記入してください。

委任状

団体の口座以外の口座への振り込みを希望する場合は、委任状を作成してください。

令和 年 月 日

委任者

団体名	くるめ〇〇会		
申請者	住所	久留米市城南町15-3	
	肩書	代表	
	氏名	久留米 つばき	
	TEL	0942-30-9064	

補助金交付申請書と同じ内容を記載してください。

私は、下記口座名義人に、
久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金の
受領に関する一切の権限を委任します。

支払を希望する口座を記載してください。

金融機関名	久留米 銀行	久留米 支店
預金種別	1：普通 2：当座 3：貯蓄 (いずれかに○)	
口座番号	1 2 3 4 5 6 7 (右づめで記入)	
フリガナ	ク ル メ 〇 〇 カ イ ダ イ ヒ ヨ ウ ク ル メ ツ	
口座名義 ※漢字で記入	くるめ〇〇会 代表 久留米 つばき	

(注) 1 会社その他の法人については、法人名および代表者名を記入してください。

2 口座名義フリガナの記入例

カ) ク ル メ カ ッ キ

3 通帳のとおりフリガナも記入してください。

活動目標確認シート(協働パートナー部門)

目指す成果（何をどう変えたいですか？）

- (例1) 《重点取組テーマ【4】》
障害や疾病を抱えた人が孤立感や不安感を抱えた状況
→ 安心して暮らせる社会になるように
- (例2) 《重点取組テーマ【8】》
大雨災害で被災した住民
→ 浸水被害から迅速に日常生活復旧できるように
- (例3) 《重点取組テーマ【9】》
地域に人の出入りがなく停滞している状況
→ 地域の魅力的な資源〇〇〇を観光のきっかけに来街者を増やせるように

変えるための活動（そのために何をどうしますか？）

- (例1)
・ 悩みや困りごとを、当事者同士で分かち合う機会をつくる
・ 市民啓発のための講演会を実施する
- (例2)
・ 災害ボランティアの人材育成
・ 地域住民への床下浸水対応講座の実施
- (例3)
・ 地域に点在する観光資源〇〇〇をつなぐスタンプラリーコースの作成
・ 観光ガイドとなる人材育成講座の実施

活動による効果（1年後、何がどうなりますか？）

- (例1)
・ 悩みや困りごとを抱える当事者が減る
・ 障害や疾病についての理解を深めた市民が増える
- (例2)
・ 市内の浸水被害後の支援ができる災害ボランティアが増える
・ 浸水地域の住民のうち、床下浸水対応ができる住民が増える
- (例3)
・ 市外の観光客が増える
・ 観光ガイドとして協力する地域住民が増える

その効果をどう測りますか？

1年後（令和5年度末）

- (例1) 当事者アンケートで「悩みを相談できる人が増えた」割合〇〇％
(例2) 市内で活動できる災害ボランティア数を〇〇人増やす
(例3) 地域の〇〇〇を結ぶスタンプラリーに参加する市外の観光客を〇〇人増やす

5年後（令和9年度末）

- (例1) 障害や疾病に関する理解を深めた市民の割合〇〇％
(例2) 浸水地域の住民のうち、床下対応ができる市民の割合〇〇％
(例3) 地域住民の観光ガイド登録者数〇〇人

この書類は「地域まちづくり活動活性化部門」の
NPO団体等との「連携促進枠」を活用する場合に作成してください。

(様式第1－2号)(第2項関係)

NPO団体等との連携確認書（地域まちづくり活動活性化部門 連携促進枠）

連携団体

団体の名称	NPO法人△△	代表者名	〇〇 〇〇
設立年月日 活動開始日	平成28年4月1日	所在地	久留米市〇〇町〇〇番地 (TEL 0942-30-XXXX)

令和5年度に下記団体が実施する久留米市市民活動・絆づくり推進事業について、久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金交付規程第8条に規定する補助対象事業に採択されたときは、下記の通り、事業の実施について連携・協力いたします。

記

提案団体に関する事項

団体の名称	〇〇校区まちづくり振興会
提案事業の名称	〇〇のための啓発事業

連携団体に関する事項

本業務での具体的な役割											
〇〇啓発セミナーや〇〇予防連続講座の企画・運営、参加者募集のアドバイス、参加者への啓発など											
団体の専門性について											
・〇〇の予防に関する知識 ・〇〇の予防に関する啓発 ・〇〇の予防に関する講座の開催ノウハウ											
組織	役職名	氏名		ふりがな		生年月日				性別	住所 (番地以降は不要/ 学生枠は学校名)
		姓	名	姓	名	元号	年	月	日		
	会長	久留米	みどり	くるめ	みどり	S	60	6	6	女	久留米市〇〇町
	副会長	北野	次郎	きたの	じろう	H	5	5	5	男	久留米市△△町
	副会長	筑後	緑	ちくご	みどり	H	8	8	8	女	鳥栖市〇〇町
	会計	日吉	一郎	ひよし	いちろう	H	2	2	2	男	久留米市□□町
	顧問	城島	南	じょうじま	みなみ	S	50	5	5	女	筑後市△△町
会員数	10人			団体の活動地域		久留米市内全域					
団体の主たる活動	〇〇啓発セミナーや〇〇予防連続講座の企画・運営、参加者募集のアドバイス、参加者への啓発など										

※久留米市暴力団排除条例に基づき福岡県警に紹介させていただく場合があります。

この書類は、活動に従事した学生等へ旅費を支払う場合に作成してください。

No.

学生・若者活動従事者名簿

団体名	くるめ〇〇会
イベント等の名称	〇〇啓発セミナー
日時	令和5年11月1日

交通費（費用弁償）を支払う場合は、
誰にいくら支払ったかを記録してください。

No	氏名	学校名	住所 (番地以降は不要)	金額 (円)	受領印 (署名可)	受領日
1	〇〇 〇〇	〇〇大学	久留米市〇〇町	1,000	㊞	11/1
2	□□ □□	△△短期大学	久留米市××町	800	㊞	11/1
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

印鑑の代わりに
署名も可

住所は大学等の住所ではなく、
従事者の住所を記入してください。